

平成29年度 大分県学力定着状況調査結果について

資料1

I 調査の概要

大分県教育庁義務教育課

1 調査期日 平成29年4月26日(水)

<扱い>

平成29年7月25日(火) 17:00

TV・インターネット解禁

2 調査を実施した児童・生徒数(学校数) ※国県私立学校を含む

[小学校5年生] 9,710人(256校)

[中学校2年生] 9,525人(132校)

平成29年7月26日(水)

新聞朝刊解禁

3 調査内容 児童・生徒に対して、学習到達度調査(「知識」及び「活用」)と総合質問紙調査を実施。

※中学校調査において、社会科の学力の定着状況を把握・分析するため、今年度初めて調査を実施。

II 結果の概要【教科別偏差値平均】

対象児童 教科 区分	小学校5年生					
	国語		算数		理科	
	知識	活用	知識	活用	知識	活用
県全体	51.5	51.1	51.5	51.7	51.9	51.2

対象生徒 教科 区分	中学校2年生							
	国語		数学		英語		社会	
	知識	活用	知識	活用	知識	活用	知識	活用
県全体	51.1	50.1	50.6	50.6	50.4	50.2	50.7	49.8

教科別偏差値の推移【H25～H29】

資料2

施策

調査名		小学校5年生										中学校2年生									
学年	教科	国語		算数		理科		国語		数学		理科		英語		社会					
		知識	活用	知識	活用	知識	活用	知識	活用	知識	活用	知識	活用	知識	活用	知識	活用				
調査名		大分県学力定着状況調査										大分県学力定着状況調査									
H29		51.5	51.1	51.5	51.7	51.9	51.2	51.5	51.1	50.6	51.7	51.1	50.5	50.4	50.2	50.7	49.8				
H28		52.5	51.7	52.5	52.4	52.1	51.1	52.5	50.1	50.7	51.7	50.9	50.2	50.2	50.6						
H27		51.6	50.6	52.4	52.4	52.1	51.3	51.3	49.7	50.8	50.9	50.8	50.3	50.2							
H26		51.5	52.2	52.1	52.0	52.0	51.4	51.6	50.7	50.9	52.9	51.9	50.6	50.7							
H25		51.5	50.3	52.1	51.8	51.0	50.7	51.1	50.2	51.1	50.7	50.5	50.1	49.3	49.8						
H24		50.2		51.3		49.1		50.5	50.2	50.5	50.5	49.6									
H23		49.5		50.4				51.1	50.5	50.4	50.4	50.4	50.4	50.4							
H22		49.5		49.8				50.4	49.5	50.4	50.4	50.1	50.1	50.1							
H21		49.4		49.8				49.9	49.6	49.9	49.9	50.1	50.1	50.1							
H20		49.6		50.2				49.8	49.8	49.8	49.8	49.6	49.6	49.6							
調査名		基礎・定着状況調査										基礎・定着状況調査									

- H29
 - ・中学校学力向上対策3つの提言推進重点校の指定
 - ・数学強化巡回指導(中)
 - ・深い学びを実現する教科別協議会(中)
 - ・言語活動ハンドブック(小)
- H28.2
 - ・「中学校学力向上対策3つの提言」公表
- H27
 - ・中学校学びに向かう学校づくり中核校
- H26
 - ・組織が授業改善推進手引き
- H25
 - ・新大分スタンダード
- H24
 - ・芯の通った学校組織
 - ・学力向上検証会議
- H22
 - ・学校図書館活用推進事業
 - ・3つの授業改善(大分スタンダード)
 - ・学力向上ステップアップ事業
 - ・学力向上支援教員全市域内配置

市町村別偏差値平均一覧

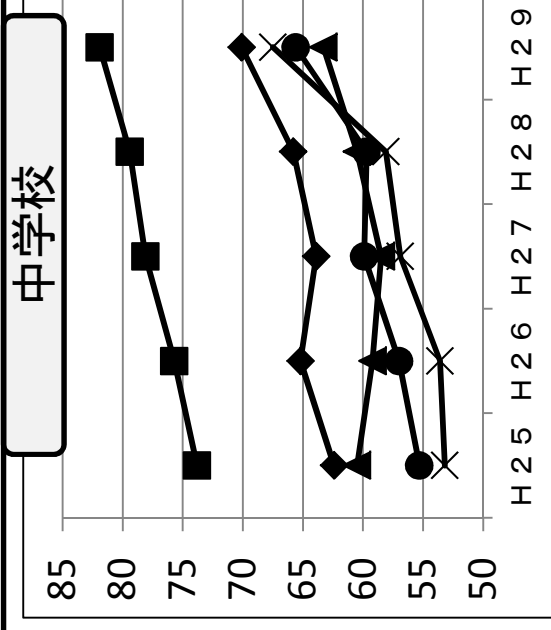
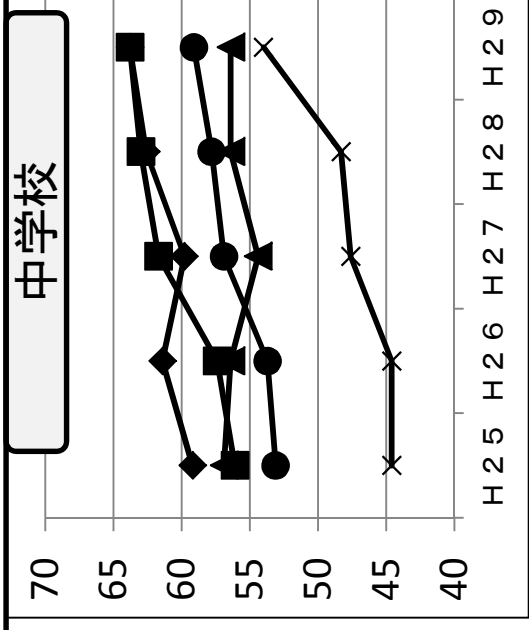
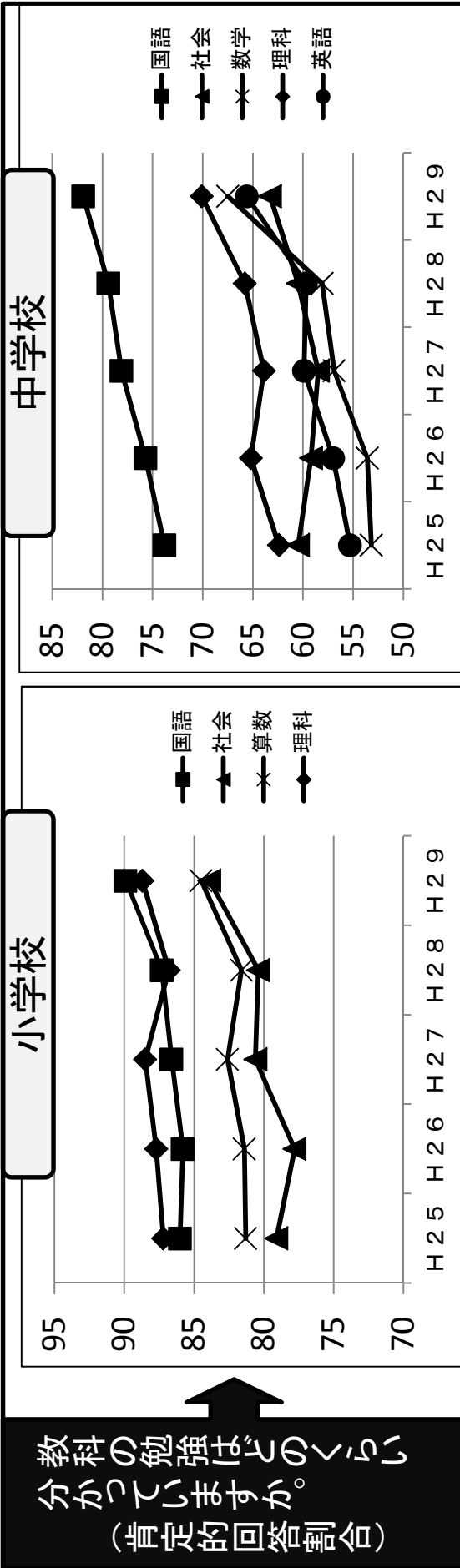
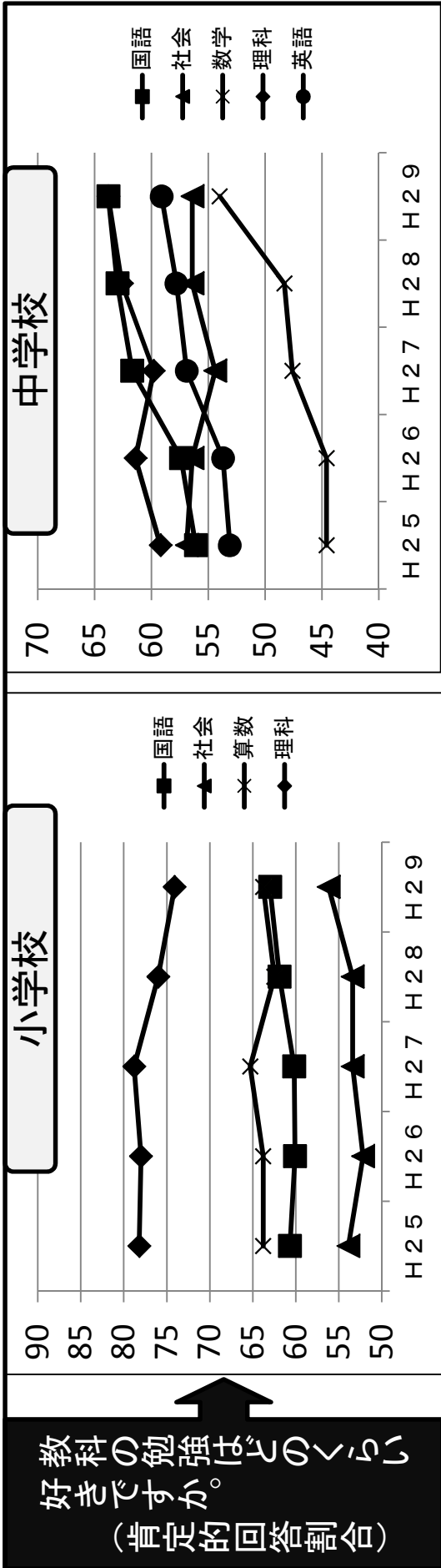
資料3

- 着色は偏差値50を超えた教科(区分)
- 姫島村の小・中学校、九重町の中学校は1校のため、公表しない。

平成29年度	小学校										中学校						
	国語		算数		理科		国語		数学		理科		英語		社会		
	知識	活用	知識	活用	知識	活用	知識	活用	知識	活用	知識	活用	知識	活用	知識	活用	
中津市	51.0	50.3	51.0	50.9	50.7	50.4	49.2	49.0	49.2	48.8	49.2	50.0	49.4	49.4	49.4	49.6	48.6
豊後高田市	54.7	51.3	53.3	53.1	55.3	55.9	53.1	50.2	51.6	51.7	51.5	52.2	51.4	51.2	52.6	49.9	
宇佐市	52.9	51.7	52.1	51.5	53.0	52.6	51.7	50.3	52.0	51.7	52.9	51.6	52.4	50.7	51.4	50.7	
杵築市	51.4	51.3	52.4	51.8	51.7	51.4	51.4	49.2	48.9	49.4	52.0	49.5	49.9	49.0	51.2	49.7	
別府市	50.6	50.6	51.2	51.8	51.7	50.4	51.0	49.8	50.1	50.0	51.2	49.0	51.1	49.1	51.1	49.9	
姫島村																	
国東市	49.6	50.1	51.3	50.4	53.2	53.2	49.8	48.7	52.1	50.7	50.5	50.7	50.2	50.3	51.1	50.5	
日出町	50.6	50.7	51.5	52.3	50.5	49.9	50.8	50.5	50.4	50.0	51.8	50.5	50.9	49.6	52.4	51.7	
大分市	51.8	51.4	51.3	51.8	52.2	51.4	50.9	49.8	50.3	50.7	50.7	50.2	50.0	49.9	49.9	49.5	
臼杵市	52.8	51.8	53.6	53.5	51.8	50.5	53.0	51.1	50.2	50.5	50.7	50.8	50.3	51.3	51.7	49.9	
津久見市	53.3	52.5	54.7	54.8	54.5	51.7	48.9	48.7	49.8	49.0	47.6	49.8	47.6	48.3	49.6	47.2	
由布市	50.4	50.1	51.7	50.8	50.6	50.6	51.5	50.2	50.5	50.1	50.4	50.1	49.2	49.6	50.1	48.5	
佐伯市	50.8	50.8	51.1	50.4	51.4	50.4	50.9	49.9	51.4	49.8	51.2	49.8	50.2	49.3	51.2	48.8	
竹田市	49.0	47.2	49.6	49.4	50.0	49.2	51.3	49.7	51.5	51.5	52.0	50.2	50.9	50.6	51.9	49.3	
豊後大野市	50.1	50.2	52.3	51.0	50.3	50.0	49.6	48.6	47.7	48.1	49.4	47.3	48.8	47.8	49.1	48.4	
日田市	52.0	51.3	51.4	52.1	51.2	51.6	51.9	50.6	49.9	50.3	51.1	50.8	50.1	50.8	50.9	50.1	
玖珠町	51.1	51.9	52.8	52.6	54.4	53.4	48.8	49.1	50.3	49.0	48.6	48.3	48.6	48.3	49.3	49.1	
九重町	52.6	49.3	51.4	50.2	50.6	50.1											
H29市町村平均	51.5	51.1	51.5	51.7	51.9	51.2	50.9	49.8	50.3	50.3	50.8	50.0	50.2	49.8	50.5	49.5	
H28市町村平均	52.5	51.6	52.4	52.4	52.1	51.1	51.3	49.8	50.3	50.4	51.4	49.9	50.6	50.2			

児童生徒質問紙調査結果より

資料4-1



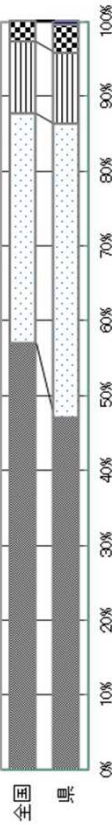
- 質問「教科の勉強はどれくらい好きですか」に対し、小学校では経年で見ると大きな変化がないが、中学校では肯定的な回答の割合が全体的に増加し、特に数学の伸びが著しい。
- 「教科の勉強はどれくらい分かっていますか。」の質問では小学校、中学校共に肯定的な回答の割合が増加し、特に数学、英語はH25とH29を比較すると10P以上増加している。

◆児童・生徒質問紙から、「新大分スタンダード」に関わる項目を抽出し、全国と県の回答結果を比較

小学校5年生

中学校2年生

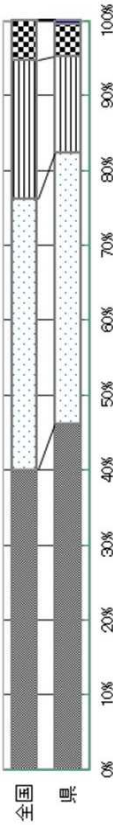
【1】4年生(1年生)までに受けた授業の中で「めあて」や「課題」がしめされていたと思いませんか。



選択肢	1 しめされていた	2 どちらかといえばしめされていた	3 どちらかといえばしめされていない	4 しめされていない	その他	肯定率
全国	56.9	30.7	9.7	2.6	0.2	87.6
県	46.9	39.3	9.5	3.7	0.7	86.2

-1.4

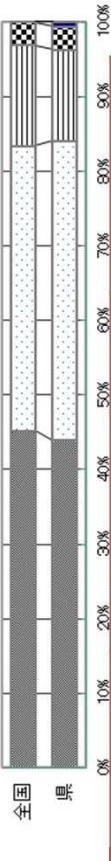
【2】4年生(1年生)までに受けた授業の最後に学習内容のまとめや振り返りをよく行っていたと思いませんか。



選択肢	1 よく行った	2 ときどき行った	3 あまり行わなかった	4 行わなかった	その他	肯定率
全国	39.9	36.2	18.4	5.3	0.2	76.1
県	46.0	36.2	12.8	4.3	0.7	82.2

+6.1

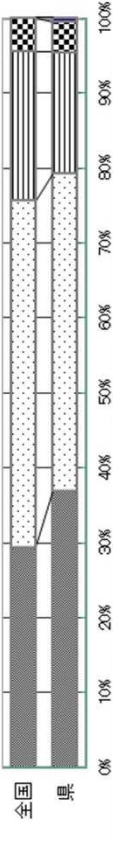
【3】4年生(1年生)までに受けた授業では、学級の友だちとの間で話し合う活動をよく行っていたと思いませんか。



選択肢	1 よく行った	2 ときどき行った	3 あまり行わなかった	4 行わなかった	その他	肯定率
全国	45.2	38.2	13.5	3.0	0.2	83.4
県	43.8	40.2	12.2	3.1	0.7	84.0

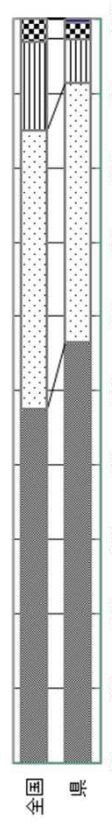
+0.6

【4】4年生(1年生)までに受けた授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立てて、その解決に向けて調べたり、話し合ったりしながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいたと思いませんか。



選択肢	1 よく行った	2 ときどき行った	3 あまり行わなかった	4 行わなかった	その他	肯定率
全国	29.4	46.3	19.8	4.4	0.2	75.7
県	36.9	42.2	16.1	4.1	0.7	79.1

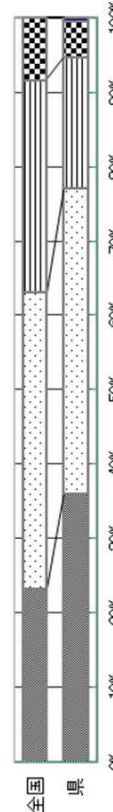
+3.4



選択肢	1 示されていた	2 どちらかといえば示されていた	3 どちらかといえば示されていない	4 示されていない	その他	肯定率
全国	47.6	37.3	11.9	3.0	0.1	84.9
県	56.6	34.8	5.9	2.3	0.4	91.4

+6.5

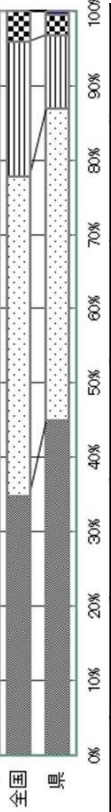
【2】4年生(1年生)までに受けた授業の最後に学習内容のまとめや振り返りをよく行っていたと思いませんか。



選択肢	1 よく行った	2 ときどき行った	3 あまり行わなかった	4 行わなかった	その他	肯定率
全国	23.3	39.8	28.6	8.2	0.1	63.1
県	36.0	41.1	17.6	4.9	0.4	77.1

+14

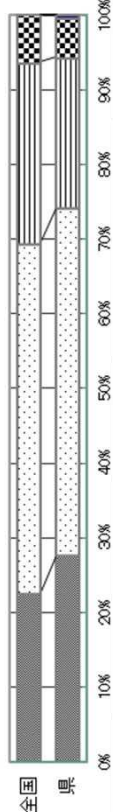
【3】4年生(1年生)までに受けた授業では、学級の友だちとの間で話し合う活動をよく行っていたと思いませんか。



選択肢	1 よく行った	2 ときどき行った	3 あまり行わなかった	4 行わなかった	その他	肯定率
全国	34.9	42.9	18.0	4.0	0.1	77.8
県	45.0	41.9	9.9	2.8	0.4	86.9

+9.1

【4】4年生(1年生)までに受けた授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立てて、その解決に向けて調べたり、話し合ったりしながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいたと思いませんか。



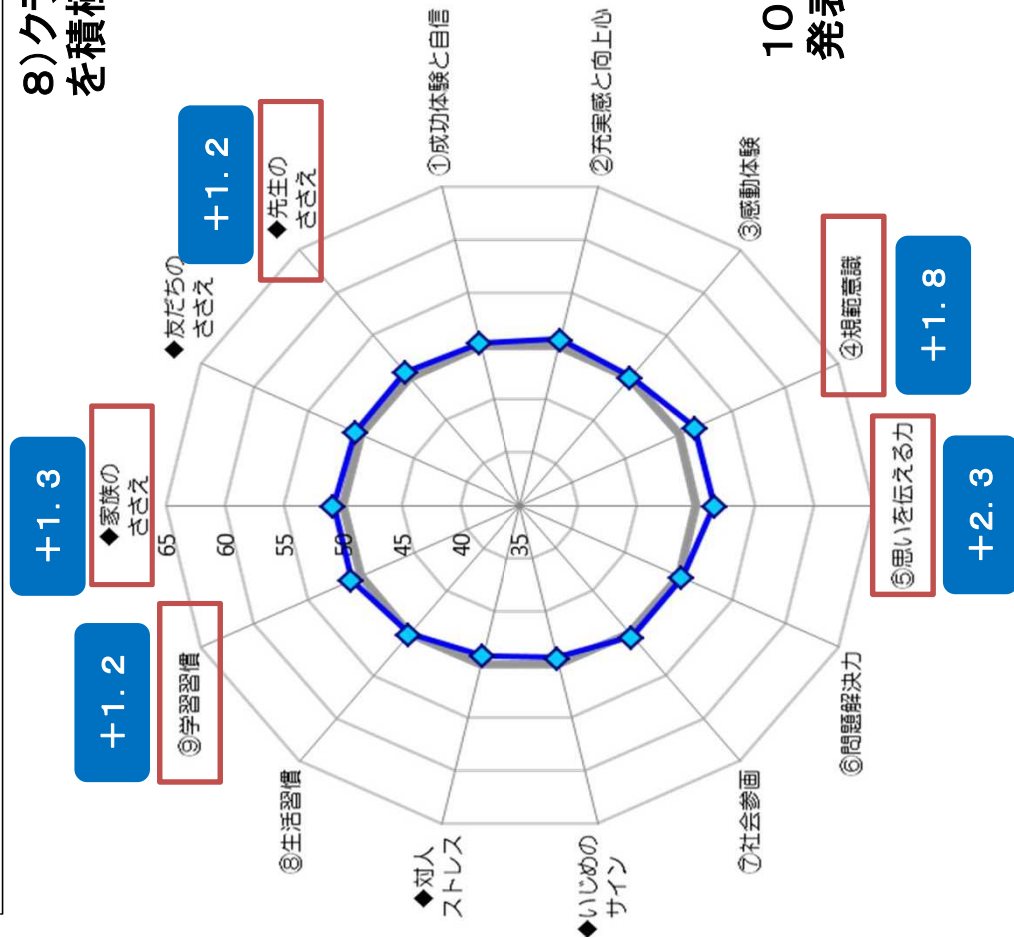
選択肢	1 よく行った	2 ときどき行った	3 あまり行わなかった	4 行わなかった	その他	肯定率
全国	22.3	47.0	24.3	6.3	0.1	69.3
県	27.6	46.6	20.1	5.3	0.4	74.2

+4.9

H29小学校質問紙調査の回答状況

1 【肯定値】から見る大分県の小学生の状況

- 昨年度調査と比べ、全国平均よりも肯定値の高い質問が増加（※全国平均と1ポイント以上差のある項目）
- < 良好な項目 > ◆ **家族のささえ** ◆ **先生のささえ** ◆ **規範意識** ◆ **思いを伝える力** ◆ **学習習慣**
- < 課題のある項目 > ◆ **対人ストレス**



8) クラスや友だちの間に、話し合いをするとき、自分の意見を積極的に発言する方ですか。

選択肢	1 よく発言する方	2 ときどき	3 たまに	4 ほとんど発 言しない	その他	肯定率
全国	23.0	32.9	27.7	16.1	0.3	55.9
H29	24.8	32.6	27.1	15.5	0.0	57.4
H28	23.2	32.8	28.8	15.2	0.0	56.0

9) クラスの多くの人や仲のいい友だちと意見がちがっても、自分が正しいと思ったことは、それを主張することができますか。

選択肢	1 どうどうと主張できる	2 不安だけど主張する	3 主張できないと思う	4 主張できない	その他	肯定率
全国	19.7	40.5	30.3	8.9	0.5	60.3
H29	21.6	44.4	26.7	7.2	0.0	66.0
H28	19.0	45.1	27.8	8.1	0.0	64.1

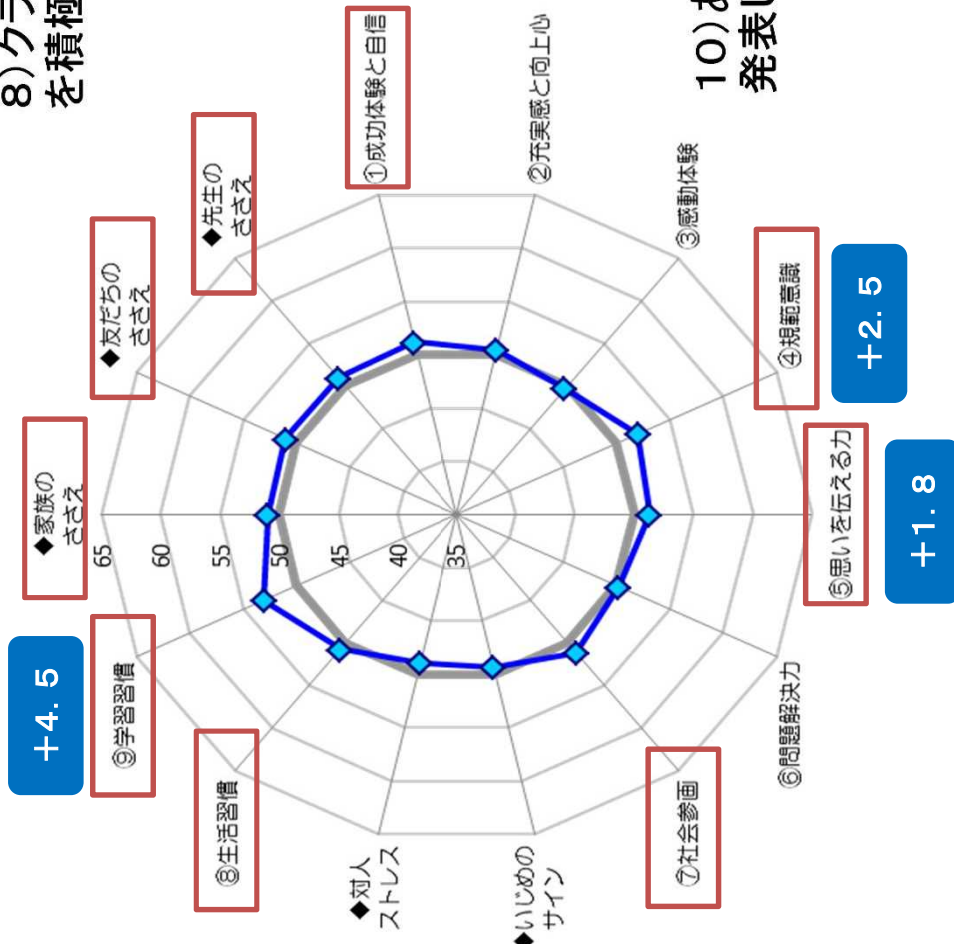
10) あなたは、学校生活の中で何回ぐらい、自分の意見を発表したり、先生の質問に答えたりしていますか。

選択肢	1 1時間の授業で3回以上	2 1時間の授業で少なくて1回	3 1日に少なくとも1回	4 発言しない日もある	その他	肯定率
全国	16.8	34.0	22.6	26.1	0.5	50.8
H29	21.4	35.0	19.1	24.4	0.1	56.5
H28	19.0	34.7	20.6	25.6	0.1	53.7

H29中学校質問紙調査の回答状況

1 【肯定値】から見る大分県の中学生の状況

●昨年度調査と比べ、全国平均よりも肯定値の高い質問が増加（※全国平均と1ポイント以上差のある項目）
 <良好な項目> ◆家族のささえ ◆友だちのささえ ◆先生のささえ ①成功体験と自信 ④規範意識
 <課題のある項目> ◆思いを伝える力 ⑦社会参画 ⑧生活習慣 ⑨学習習慣



8) クラスや友だちの間で、話し合いをするとき、自分の意見を積極的に発言する方ですか。

選択肢	1 よく発言する方	2 ときどき	3 たまに	4 ほとんど発言しない	その他	肯定率
全国	19.8	33.2	29.4	17.4	0.2	53.0
H29	20.0	30.1	30.1	19.8	0.0	50.0
H28	17.8	29.4	31.6	21.3	0.0	47.2

9) クラスの多くの人や仲のいい友だちと意見がちがっても、自分が正しいと思ったり、それを主張することができますか。

選択肢	1 どうどうと主張できる	2 不安だけど主張する	3 主張できな いと思う	4 主張できな い	その他	肯定率
全国	19.8	38.3	32.6	9.0	0.3	58.1
H29	20.3	38.8	32.6	8.3	0.1	59.1
H28	18.3	39.3	34.3	8.0	0.0	57.6

10) あなたは、学校生活の中で何回ぐらい、自分の意見を発表したり、先生の質問に答えたりしていますか。

選択肢	1 1時間の授業で3回以上	2 1時間の授業で少なくとも1回	3 1日に少なくとも1回	4 発言しない日もある	その他	肯定率
全国	8.2	27.2	27.5	36.8	0.3	35.4
H29	8.9	28.0	26.6	36.4	0.0	36.9
H28	8.3	25.4	27.1	39.1	0.0	33.7

小国語 ■ **結果概況** ● 全ての領域において、偏差値は50を上回り、正答率は目標値を上回っている。

□ **課題と対策** ● 言葉の決まりに関する設問において、目標値を下回っている。

→ 必要な言葉を使用し、言葉で思考を深めることが必要である。また、どのように思考するかをきちんと理解させるためにも、例えば「修飾する」「引用」「要約」「要点」について子どもへ確実に指導できるように指導する。

● **言語活動に関する設問の正答率が低く課題がある。**

→ 目的や意図に応じ、よりよい表現の仕方について考えたり、例えば友人の書いた文章に対し助言したりすることができるよう指導する。

小算数 ■ **結果概況** ● 全ての領域において、偏差値は50を上回り、正答率は目標値を上回っている。

□ **課題と対策** ● 「見通しをもち筋道を立てて考え、表現すること」に課題がある。

→ 児童生徒に、「見通しをもち筋道を立てて考え、表現する力」を身に付けさせるためには、日頃の授業の中で、『説明の基本形』を利用して説明させるなどして、論理的な説明の組み立てに慣れさせるようにする。

小理科 ■ **結果概況** ● 「観察・実験の技能」以外の領域において、偏差値は51を上回っている。

□ **課題と対策** ● 観察・実験の結果から、読み取ったことを言語化し、考察・説明する学習指導に課題がある。

→ 視点を明確にし、観察・実験の結果を整理することを通して、共通点や差異点に着目し、気づいたことを考察したり、話し合ったりする学習活動の充実を図る。
→ 観察・実験の結果を考察し、「共通性」や「傾向性」を把握する学習指導の充実を図る。

中国語 ■ **結果概況** ● 偏差値は昨年度の偏差値を上回ることができなかったが、目標値は全ての領域で上回っている。

□ **課題と対策** ● 言語活動に関する設問の正答率が低く課題がある。

→ 説明的文章の指導においては、順序よく詳細に読解するという指導や教師の解説に終始する指導ではなく、目的に応じて内容を整理する、必要に応じて引用する、複数の資料を比較する、別の言葉で言い換える、等様々な活動を設定する。

中社会 ■ **結果概況** ● 観点が「社会的な思考・判断・表現」の問題で、正答率が目標値を7～8ポイント下回っている。

□ **課題と対策** ● 情報を取り出し、取り出した情報の比較や傾向の抽出、結果等を関連付けて書くことに課題がある。

→ 情報のインプットとアウトプットができるよう丁寧に指導する。→ 社会の中にある情報を自分と結び付けて考えることができるよう指導する。

中数学 ■ **結果概況** ● 「図形」・「資料の活用」領域において、偏差値50を下回っている。※「図形」領域は目標値も下回っている。

□ **課題と対策** ● 数学的な表現を用いて説明すること」に課題がある。

→ 児童生徒に、「数学的な表現を用いて説明する力」を身に付けさせるためには、日頃の授業の中で、『説明の基本形』を利用して説明させるなどして、論理的な説明の組み立てに慣れさせるようにする。

中理科 ■ **結果概況** ● 小学校5年の時と比較すると、上位層の生徒が減少し中・下位層の生徒が増加している。

□ **課題と対策** ● 課題解決に向けて、見通しを持って思考を進めていく学習指導に課題がある。

→ 「何のための観察・実験」「何を求めるための観察・実験」の観察・実験計画したり、目的意識をもって観察・実験を行ったりできるようにする。

中英語 ■ **結果概況** ● 「場面に応じて書く英文文」では、無解答率が30%を超えている問題がある。

□ **課題と対策** ● 実生活に関連した課題などを通じて動機付けを行い、生徒の学びに向かう力の育成に課題がある。

→ 「読むこと」「聞くこと」を通して得た知識等について、生徒自身の体験や考えなどに照らして、「話すこと」「書くこと」に結び付けられるよう指導する。→ 教材をそのまま解釈するのではなく、生徒の実生活に落としこむような提示の仕方を工夫する。